

共につくる「ホニホニ子ども美術館(展覧会)」

今年度は2年に一度の「ホニホニ子ども美術館」の年でした。個人作品や共同作品を展示する他にワークショップも期間中に行うのが本校の特徴です。色水遊びをしたり、学校中の窓にお花紙で模様を貼り付けたりと、普段はできないダイナミックな活動を楽しみました。6年生のワークショップは、ライオンズクラブの皆様にご協力いただき、角材と輪ゴムを使って立体空間を構成しました。オブジェの様な建物など、子供たちは空想を広げ、夢溢れる作品を作り出していました。また、この創造活動を保護者や地域の方々に見ていただいたり、時にはお手伝いいただいたりして地域との交流を深める良い機会にもなりました。

保谷第二小学校



2階建ての家を造りたい!

中原音楽会

明るく晴れわたった秋空のもと、本校体育館に子供たちの澄んだ歌声と元気いっぱいの楽器の演奏が響き渡りました。中原音楽会(10月17日・18日)では、子供たちが感動的な歌と演奏を披露してくれました。音楽の授業で練習を積み重ねて、一つ一つの曲をみんなで協力して創り上げていった子供たちの力は本当に素晴らしかったです。

聴いてくださった多くの方から、「感動しました。」とほめていただきました。

中原小学校



心を一つに。美しいハーモニーが響き渡りました。

学校クラスコンサート

4年生は、毎年「学校クラスコンサート」でピアノと歌の生演奏に触れる機会をいただいています。プロのピアノ・フルート奏者、ソプラノ歌手の方が目の前で演奏を聴かせてくださいました。演奏だけでなくピアノの中を見せてもらいながら、どうやって音が鳴るのか教えてもらったり、子供たちには珍しい、フルートを分解しながら説明してもらったり、きれいな声を出すために毎日鍛えている話を聞いたり興味津々のお話が続きます。普段では味わえない経験をしました。最後に、この日のために練習した、「きんいろの太陽がもえる朝に」を一緒に合唱しました。

芝久保小学校



プロの演奏と一緒にきれいな歌声を

他学年と一緒に楽しい活動

この写真は、1年の運動会からずっと見てきた栄小学校の伝統「七頭舞」を、「いよいよ自分たちが受け継ぐ番だ。」と気合いを入れて、5年生が6年生から踊りを教えてもらっているところです。

本校では、特色ある教育活動として、豊かな人間性の育成を目指し、縦割りの異年齢集団活動を重視しています。この他にも4年生が「文理台公園での遊び会」を企画運営して3年生と交流したり、2年生が1年生にけん玉を教えたりしています。また、学期に一回ずつ、全学年の縦割り異年齢集団活動を行い、一緒に給食を食べた後、楽しく遊び、交流を深めています。これらの活動を通して高学年としての意識が大きく育っていきます。

栄小学校



運動会の伝統「七頭舞」を踊ろう!



席書会

保谷小学校では、毎年1月の初旬に席書会を行っています。1~2年は硬筆、3~6年は毛筆で書き初めをします。硬筆は、和室で正座をして姿勢を正して書きます。毛筆は、体育館や視聴覚室で床に大きな下敷きを敷いて、ダイナミックに書き上げます。全学年が、新年の新たな気持ちで、緊張感をもって、静寂の中で一文字一文字を丁寧に書いていきます。「緊張するなあ。」先生に教えてもらって思ったよりうまく書けました。」など、どの子もみんな満足そうでした。でき上がった作品は、校内書写展として各学級の廊下に展示されました。

保谷小学校



体育館、和室での席書会

留学生の話を聞く会

本校の1年生は、2学期末に国際教育映像協会の協力を頂いて、韓国、セネガル、中国、ネパール、リトアニア5カ国出身の5名の留学生を講師にお招きしました。留学生達は皆日本語が上手で、母国の言葉や民族衣装、産業や生活文化等について表現豊かに説明してくださいました。例えば、韓国の留学生の「辛くて赤いキムチは、昔、日本から赤唐辛子が伝えられるまでは、辛くも赤くもなかった」とか、「キムチ専用の冷蔵庫がある」という話など、生徒は興味深く聞いて、留学生達が母国の様子と自分が日本に留学した理由を、自信と誇りをもって日本語で語る姿に大いに感動した様子でした。

保谷中学校



リトアニアの留学生、アンドリュクスさん

「和敬清寂」茶道の心

本校では日本の優れた伝統文化に直接ふれ、その良さを実感してほしいとの考えで、茶道教室を行っています。ご指導いただくのは、地域にお住まいの茶道の先生、本校の卒業生の方々です。

生徒たちに茶道の心やお点前の作法などを丁寧に指導いただいています。日頃量に正座することも少なくなった生徒達ですが、姿勢を正して座る姿からは落ち着いた雰囲気生まれます。点ていただいたお茶をおいしく味わうことができました。初めてのお点前に挑戦する生徒の姿は生き生きとしていました。茶道教室を通して日本の文化を肌で感じてほしいと願っています。

ひばりが丘中学校



緊張しながらのお点前です

合唱コンクール

本校の生徒は、行事に燃えるという伝統があります。行事の中でも、合唱コンクールは一段と熱が入り、本番の2週間前から実行委員や指揮者を中心に計画的に練習を積み重ね、各学級とも感動溢れる合唱を披露しています。そのため、保護者の期待が大きく、合唱コンクールを土曜日に開催しています。当日は、本校の体育館に入りきれないほど大勢の保護者の皆様が来校されます。中でも、50人を超えるPTA大合唱団は、レベルが高く迫力があり、本校の特色ともなっています。

生徒にとっては、この取組みを通して、ハーモニーの美しさは勿論のこと、クラスの団結や協力することの大切さを学び、親子の心が通い合う素晴らしい伝統行事となっています。



田無第三中学校